

部活応援隊が行く!!

フィールドワークで地域を学ぶ

宇治山田高等学校 生物部

宮川と勢田川の水質調査や、地域の生物マップ作製を行う生物部は、学校のウェブサイトでその成果を公表。環境保全に向けて、地域全体の意識向上をめざしています。

Q1 生物部の活動を教えてください。

A1 (竹内先生)身の回りの動植物や環境に関心を持ち、それについて浮かんた疑問を調査します。



顧問
(左)竹内 竜馬 先生
(右)杉浦 誠 先生

Q2 活動を通してどんなことを学んでほしいですか。

A2 (竹内先生)積極的に研究に取り組める子たちなので、今後は研究課題を発見し、企画提案する力をつけてほしいです。



Q3 部活の魅力をお教えてください。

A3 (奥野さん)専門家の指導を受けて、生物により詳しくなるのがうれしいです。フィールドワークで部員同士の距離が近づき、仲良くなれるのも楽しみの一つです。

(木村さん)新しい発見をできるのが生物学の魅力。研究の成果は、学校のウェブサイト上で公表しています。



部長
奥野 恭平さん
(おくの きょうへい)

Q4 研究の中で驚いたことはありますか？

A4 (木村さん)生物マップづくりのなかで、外来種の多さに驚きました。「ペットなどの外来生物を安易に地域に放さない」という意識を広めたいです。



副部長
木村 咲良さん
(きむら さくら)

フリモAR
アプリをダウンロード!
写真にかざすと
生物部のコメントが
見られます。



Q5 今後の目標を教えてください。

A5 (奥野さん)宮川と勢田川の水質調査を続けて、わかったことをこれからも発信していきたいです。

(木村さん)たくさんの人に環境や生物について知ってもらうため、地域の人が生物と触れ合える機会をつくりたいです。

Q6 後輩へのメッセージはありますか？

A6 (奥野さん)これまで自分たちが頑張ってきた研究を引き継いで、さらに深めてほしいです。

(木村さん)新しい研究にも挑戦して、生物部を盛り上げてください。

地域の皆さんからの、身近な生物に関する情報を募集中
<http://www.mie-c.ed.jp/hujiya/seibutu/index.html>

ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!